

平成23年1月13日

おおさかFCV推進会議

【問い合わせ先】

おおさかFCV推進会議事務局

(大阪府 商工労働部 新エネルギー産業課)

担当 勝部、畑、加藤

電話 06-6944-6067 FAX 06-6944-6721

URL <http://www.osaka-fcv.jp>

“ 2015年の燃料電池自動車の国内市場導入と水素インフラ整備に向けて ” ～民間事業者による共同声明と、大阪地区の今後の取組みについて～

○おおさかFCV推進会議(事務局:大阪府)では、次世代のクリーンエネルギーとして大きく期待される「水素・燃料電池」の普及を促進するため、平成15年9月の発足以来、在阪の産学官が一体となって、産業振興と普及啓発を柱とした様々な取組みを展開してきました。

○特に、国のプロジェクトにより整備した大阪府庁と関西国際空港の2ヶ所の水素ステーションを拠点として、燃料電池自動車(FCV)や水素自動車の走行実証、燃料電池を搭載した車いす・カート・アシスト付き自転車などの小型移動体の開発、移動式水素ステーションによる水素供給試験など、大阪独自の「水素の多目的利用実証」に取り組み、燃料電池応用機器・システムの早期実用化を目指し、一定の成果をあげてきたところです。

○このたび、民間事業者(13社)が、①FCV量産車を2015年に4大都市圏を中心とした国内市場に導入すること、②2015年までにFCV量産車の販売台数の見通しに応じて100箇所程度の水素供給インフラの先行整備を目指すこと、③運輸部門の大幅なCO₂排出量削減に資するため、全国的なFCVの導入拡大と水素供給インフラ網の整備に共同で取り組むこと、の3点を内容とする共同声明(別添参考資料参照)を発表しました。

○大阪地区においても、民間事業者の動きに呼応し、近隣の自治体と連携を図りながら、FCVの本格普及に向けた「初期需要創出」と「水素供給インフラの先行整備」の普及戦略について検討するとともに、これまでの取組みをさらに拡充することにより、水素・燃料電池の普及促進を加速させていきます。

○おおさかFCV推進会議は、我が国の水素エネルギー社会の実現に向け大きく貢献できるよう、今後も必要な取組みを進めてまいります。

【おおさかFCV推進会議の構成団体】

岩谷産業(株)、(財)大阪科学技術センター、大阪ガス(株)、(学)大阪産業大学、大阪市、大阪府、関西電力(株)、近畿運輸局、近畿経済産業局、(株)栗本鐵工所、堺市、ダイハツ工業(株)、パナソニック(株)